

中白ニユース

シネスコ版

高新ニユース

426

No. 591

40.5.14

特集!!

“無暴登山”

死者六十二名を記録

——長野・富山・山梨・名古屋・東京

遭難遺族 その悲しみと怒り

今年も連休の山は予想されていたように大荒れに荒れた。そして当然のように多数の犠牲者を出した。まったく当然のように……

五月、緑の春山になるのに、まだ厳冬、春の訪れは例年より一ヶ月も遅れていた。

山には雪が多くとけるどころか積る一方の珍現象、そこに襲ったのが台風なみの低気圧、残雪が多いのに時ならぬ風速三十メートルの風雪では登山者はひとたまりもない。

ヒステリックな警告が出されていたにもかかわらず、警告を無視した花見気分の山登りに痛烈なシッペ返しをうけたことになる。

五月三日から四日にかけて山岳地帯は猛烈に吹雪いた。ついに死者六十二名、重傷者数十名という犠牲者を出してしまった。血にぬられたゴルデンウィークといえよう。異常な天候にわざわいされたとはいえ、山男達はあまりにももろかった。

まだ見つからぬ息子の遺体を山小屋で待ちわびる父と母、二重遭難の恐れがあるという地元警察の説得もふりきって山に入る母と兄。そこに肉親のかぎりない悲しみと怒りを見ることが出来る。

小さな箱におさまってしまった息子、老いた身に遺骨を抱きかかえて下山する父の姿を山男達はなんと見るのか……

山を愛する若者達はこの血にぬられた教訓を生かさなければならぬ。

6.19 Feet

制作・配給

中 日 新 聞
東 京 中 日 新 聞

東 京 新 映 画
東 京 日 映 画